

ベネトン平和カタログ、エルサレムで公開。 ローマ法王や、各国首脳に贈呈、世界で600万部配布。

1998年3月5日。ポンツァーノ。ユナイテッド・カラーズ・オブ・ベネトンの新しい1998年春夏コレクションのファッションカタログがエルサレムのカーン・シアターで発表されました。オリビエーロ・トスカーニの写真を通して、カタログは、イスラエル人とパレスチナ人が共有する平和について語ります。毎日の生活と彼らの間の正常な関係によって共に培われた平和。オリビエーロ・トスカーニが開催した発表会には、象徴的な意味でビニヤミン・ネタニヤフイスラエル首相とヤーシル・アラファト議長のために空の予約席が用意され、カタログの紹介に寄与したパレスチナ作家組合会長で作家のイザット・ガサーウィ氏、とイスラエル平和運動で活動的なアブラハム B. ヨホシャ氏らも招かれました。

両民族の学生たちに加えて、カタログ製作に協力したイスラエルとパレスチナ人の市民たちが観客席を埋め、最前列には、のパレスチナ青年運動のリーダーサムエル・ジニジュワリ氏とWUJS(世界ユダヤ人生徒同盟)のリーダーイラニット サスン メルハイヤー婦人が、ネタニヤフ首相とアラファト議長のために空けられた席に並んで座りました。これは、政治的レベルでも2つの民族が共存できる潜在性を象徴しています。

“Enemies-敵”と題されたこのカタログは現実の記録で、固定概念の中ではお互いにいりあみ合ってはずのもの同士の真実の顔と個性の物語です。固定概念に反し、彼らは、対話や接触を通じて、友情、愛情、共通の興味を育んでいます。「私は、平和の可能性を物語る本当に多くの話の断片を集めました。それらは、使い古された伝統的概念に縛られないものでした。」とオリビエーロ・トスカーニは回想しました。スイカへの情熱で結ばれたアラブ人の八百屋とユダヤ人の顧客、エルサレムの法学部から来た生徒と友人、人権を擁護するために立ち上がった法律事務所のパレスチナ人とイスラエル人のパートナー、ナベシャレーン・ワハット エル サレムでパレスチナ人とイスラエル人が共に学ぶクラスの子供達。アラブ人客の髪を剃るユダヤ人の床屋、現場で接触するうちに親交を育んだカメラマンやテレビクルー、イスラエル人とパレスチナ人から成る劇団の人々が駆けました。

区別なく一緒に「私がトスカーニの写真について最もショックを受けたことは、多くの場合、写真でアラブ人とユダヤ人を区別出来なかったことです。」とA. B. ヨホシャ氏は、カタログをこう紹介しました。彼らは生活そのものの中でそして、小さな希望のメッセージを込めたベネトンのカタログのページの中で、共に生きています。「この土地は私たち全てのものであり、平等への道を見つける努力をしなければならない。そして、人の存在価値の重要性を認識する必要があるだろう。」とガサーウィ氏は言いました。

このような理由から、Enemies-敵は、ローマ法王ジョン・パウロにII世やノーベル平和賞委員会、各国首相に送られ、世界で600万部が配布され、国際的主要日刊紙イタリアのCorriere della Sera や L'Unità, フランスの Le Monde イギリスのThe Times, イスラエルのMa'ariv, ドイツのFrankfurter Allgemeine Zeitung, ポルトガルのPúblico, オランダのNCR, スウェーデンの Svenska Dagbladet 等に折り込まれます。また、アメリカの週刊誌Newsweekでは、紹介文と共に、全定期購読者に直接送付することになりました。

高解像度の画像は下記まで:

[Image Gallery – Benetton Institutional Campaigns – Enemies](#)

オリビエロ・トスカーニ、 ユダヤ人とアラブ人が調和の中で共存する肖像写真をプロデュース イスラエルの平和的共存がベネトンカタログの新しいテーマです。

1997年9月10日、ポンツァーノ。オリビエロ・トスカーニのカメラは平凡なユダヤ人とパレスチナ人の日常について語ります。日々の接触の中で、嫌悪や人種、宗教的違いを乗り越えて行く。撮影は、9月15日から23日にかけてイスラエルのテル・アビブ、エルサレム・ヘブロンで行われ、1998年ユナイテッド・カラース・オブ・ベネトン、春夏コレクションに使用されます。イタリアのテレビ局RAIのクルーが全日程同行し、このイスラエル人とパレスチナ人間における和平のレポートをドキュメンタリー放映する予定です。

UNITED COLORS
OF BENETTON.

このカタログは、様々な国籍や宗教の人々に焦点を当て、人々が語り合うことで、友情や愛情までも培い、あるいは共通の興味を共有し、単純に一緒にいることで、日常離れた動機による葛藤を無くすことを学んで行く様を描き出しており、世界120ヶ国で5百万部以上発行されます。

トスカーニは、今季カタログで、中東の平和的共存への細いけれども強い希望の糸となる物語を紡ぎました。テル・アビブでは、大学生3人、ユダヤ人2名とアラブ人1名が自発的にアパートでルームシェアをしています。そして、大学寮の申込書の信仰上の忠誠の欄に記入しないことにしました。彼らは良き友であり、うち2人は、将来的に非宗教政党を立ち上げたいと考えています。テル・アビブのあるイスラエル男性は、何年間も毎週エルサレムへパレスチナ人のニュース・スタンドでしか販売されていないある特定の新聞(フランス語に訳されたエジプト誌)を買いに来ています。テル・アビブでは今なお数名のアラブ人客が、腕のいいユダヤ人の理髪師に、伝統的な髭剃りを喜んで委ね、ヘブロンユダヤ人女性報道写真家とパレスチナ人男性報道写真家は、暴動や爆弾された現場で幾度も肘と顔を合わせた後、友人になりました。

また、パレスチナ人を法廷で擁護するイスラエル人弁護士4人、共通の芸術への情熱で結ばれたアラブ人とユダヤ人が合同で結成した音楽バンドや劇団も共存の証人です。異なる背景を持つ夫婦には、愛らしく賢い二人の子供がいます。

これらの人々すべてが、ベネトンコレクションの新作アイテムを身に付けています。このカタログは、中国、ノルウェー、インド、コルレオーネの若者に続き、常に真偽とリアリズムを探求するトスカーニ撮影カタログの最新作です。

高解像度の画像は下記まで:

[Image Gallery – Benetton Institutional Campaigns – Enemies](#)